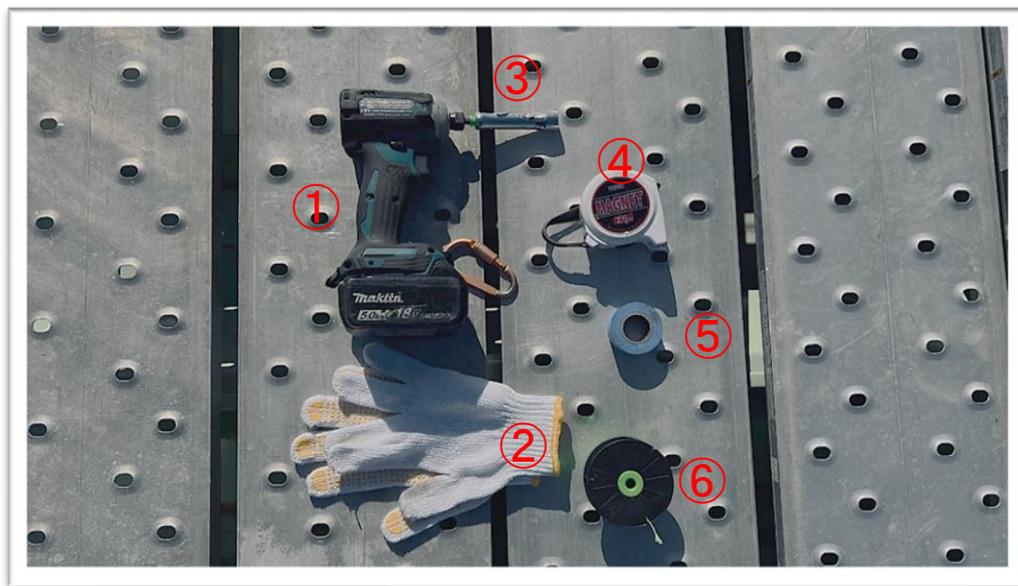


折板上通路、ステージ兼用架台取付方法

W240道板用



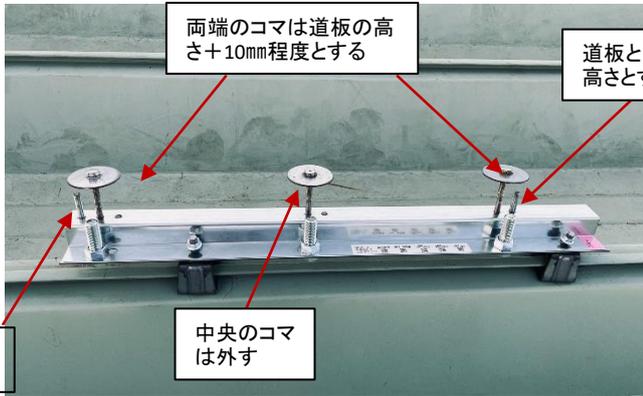
<必要な工具>

- | | |
|--------------|------------|
| ① インパクトドライバー | ④ スケール |
| ② 保護手袋 | ⑤ マスキングテープ |
| ③ 14mmビット | ⑥ 水系等 |

QRコード
を確認して
ご使用下さい



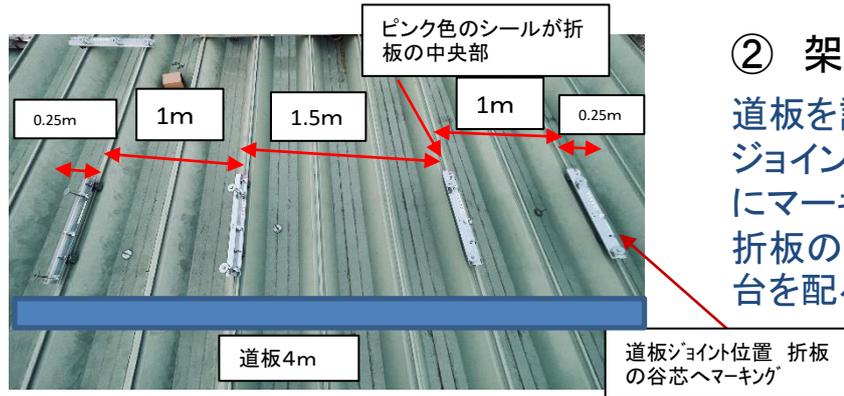
折板施工方向 道板2枚設置手順



① 掴み金物ボルト調整

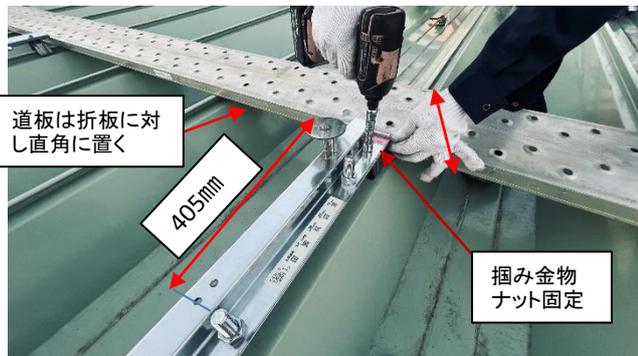
架台両端部ボルトを道板の高さと同じ寸法にあわせる。

中央の道板押さえボルト(コマ)をはずし、両端のコマは道板が入るよう隙間をあける。



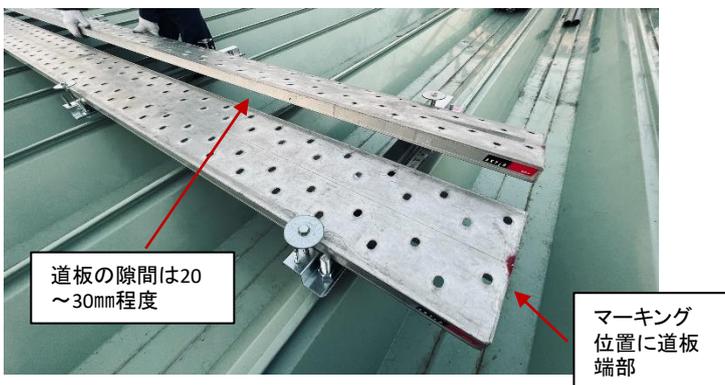
② 架台位置墨出し

道板を設置する位置を決め、道板のジョイント位置は折板の谷のセンターにマーキングし、ピンク色のシールが折板の中央部として、左図の位置に架台を配る。



③ 架台仮固定

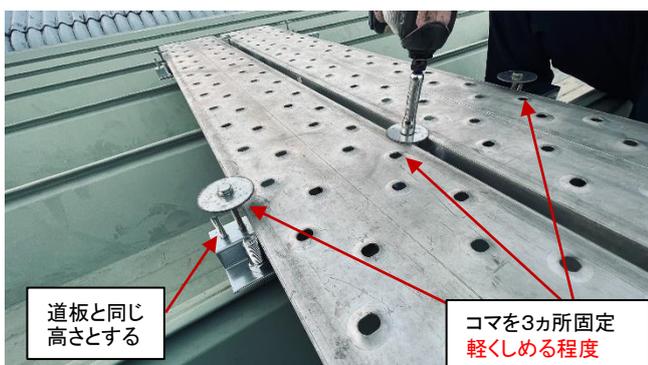
左図のように道板は、中央のコマの穴から405mmの位置とし、折板に対し直角方向に置き、架台の端部(ピンク色のシール側)を道板に合わせ、掴み金物のナットを固定する。



④ 道板設置

マーキングの位置に道板の端部がくるよう道板を2枚置く。

道板の隙間は20~30mm程度とする。

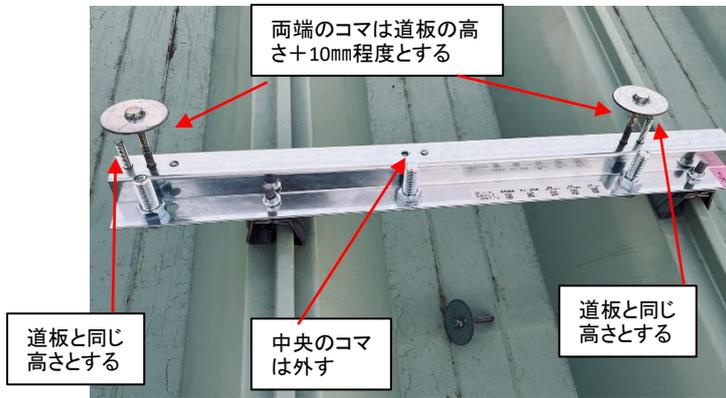


⑤ 道板固定

道板押さえボルト(コマ)を左図のように14mmのビットで3カ所固定し完成。

軽くしめる程度でよい。

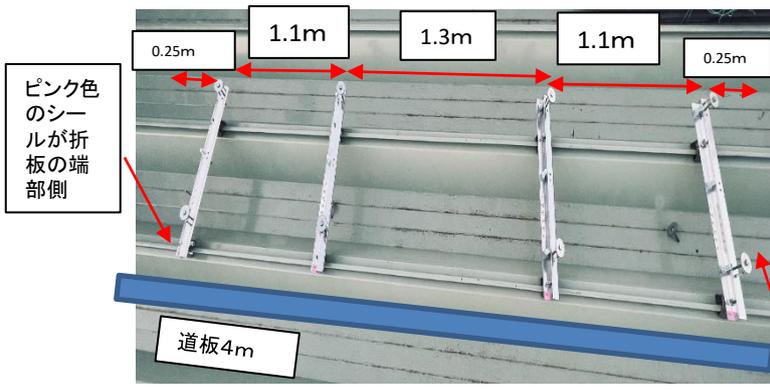
折板流れ方向 道板2枚設置手順



① 掴み金物ボルト調整

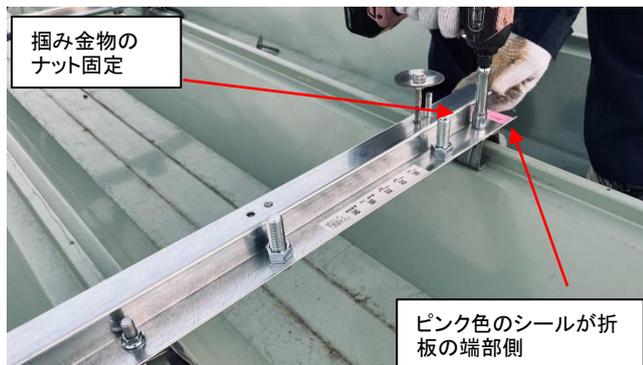
架台両端部ボルトを道板の高さと同じ寸法にあわせる。

中央の道板押さえボルト(コマ)をはずし、両端のコマは道板が入るよう隙間をあける。



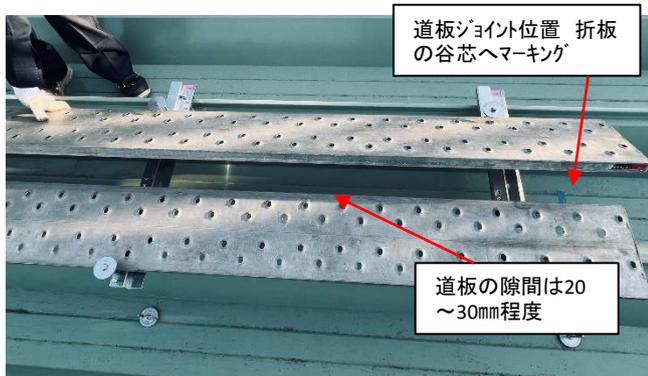
② 設置位置墨出し

道板を設置する位置を決め、道板のジョイント位置を折板にマーキングし、左図のような位置に架台を配り、架台の向きは折板端部側をピンク色のシール側とする。



③ 架台仮固定

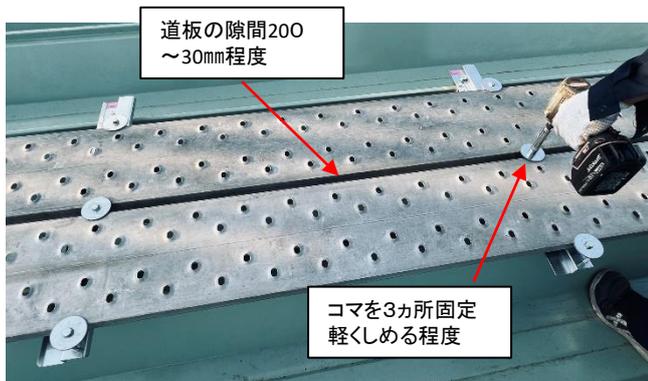
左図のように架台の掴み金物のナットを14mmのビットで固定する。



④ 道板設置

左図のように道板を2枚中央からスライドさせ設置し、マーキングの位置に道板の端部がくるよう道板を2枚置く。

道板の隙間は20~30mm程度とする。



⑤ 道板固定

道板押さえボルト(コマ)を左図のように14mmのビットで3カ所で固定し完成。軽くしめる程度でよい。

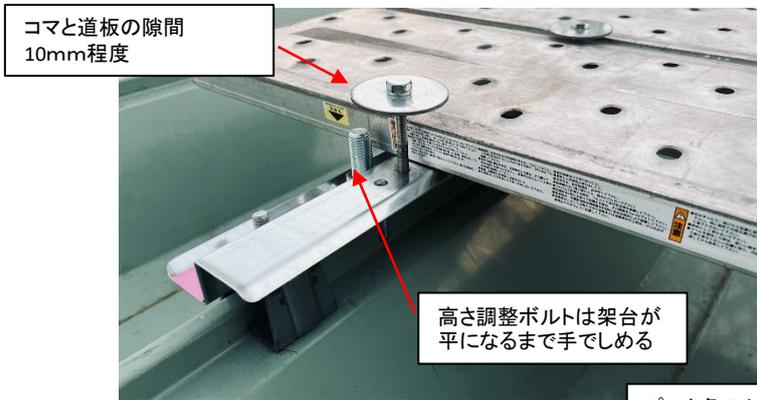
ステージ架台設置手順

① 折板施工方向道板2列設置

折板施工方向道板2列設置手順と同様に道板2枚を設置するが、

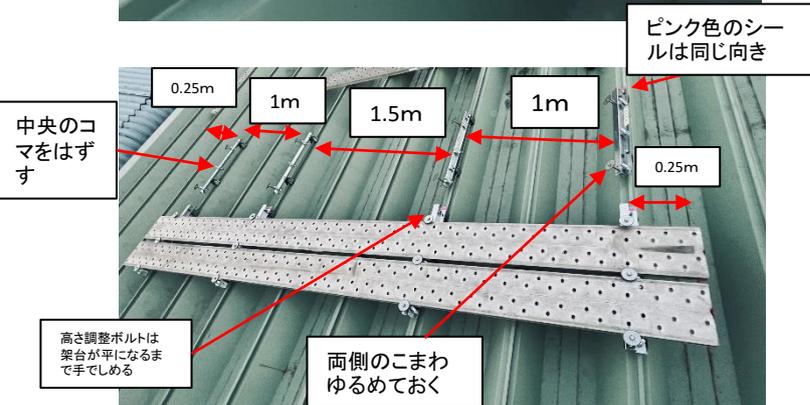
左図のように、道板を追加する側のコマはしめつけず、

高さ調整ボルトは架台が平になるまで手でしめる。



② 架台仮置き ボルト調整

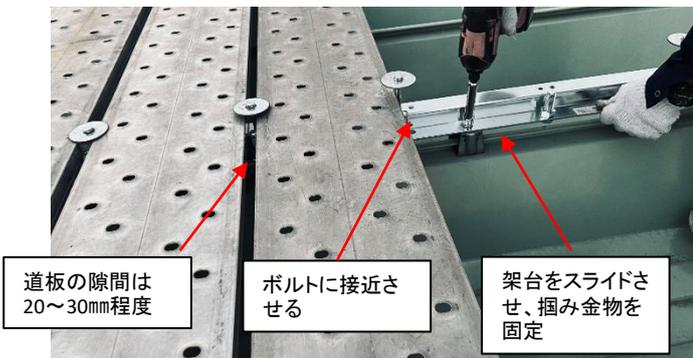
左図のように、架台を仮置きし中央のコマをつはずし、道板の3列目が干渉する高さ調整ボルトを架台が平になるまで手でまわして下げる。架台の向きは1, 2列目の架台と同じとする。(ピンク色シールの向きは同じ)



③ 道板仮置き

左図のように道板を仮置きしながら架台のボルトに道板を接近させながら、架台をスライドさせる。

道板をボルトから5mm程度離して設置する。

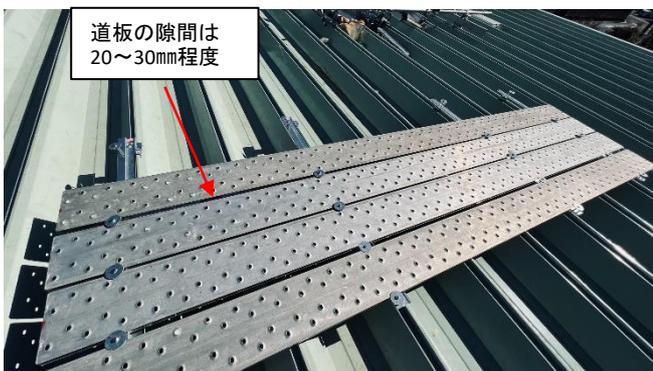


④ 繰り返し道板設置

左図のように道板を設置する手前のコマを仮固定し、

繰り返し4列目以降の道板と架台を設置する。

道板の隙間は20~30mm程度とする。



⑤ 道板固定

左図のように最終列は高さ調整ボルトを道板の高さに合わせコマをすべて固定し完成。

軽くしめる程度でよい。

